

北海道における醸造用ブドウ品種の動向

北海道立中央農業試験場

松井 文雄

北海道におけるブドウの栽培面積は1,200～1,300haで推移しているが、近年特に注目されているのが醸造用としての欧州種系品種の栽培である。

1960年代に始まった醸造用ブドウの栽培は池田町、富良野市における積極的な振興のほか、民間ワインメーカーによる契約栽培面積の増加により、現在の栽培面積は約400haで、本道ブドウ栽培面積の30%を占めるに至っている。これはこの5年間で約2倍という大幅な増加で、今後も栽培地域の拡大と面積の増加が見込まれている。

1970年代までは、本道産ブドウの醸造仕向け量に占める比率は生食用として栽培されてきた米国種系品種が高かったが、1980年以降は醸造用として栽培された欧州種系品種の比率が高まっている。

この醸造用ブドウ品種としては、1980年頃までは「セイベル 5279」、「セイベル 13 053」などのセイベル系品種が大部分であったが、その後「ミユラー トルガウ」、「ツバイゲルトレーベ」更に「ケルナー」、「モリオマスカット」、「バッカス」などが増殖され、品種が多様化すると共に品種の個性を生かしたワイン作りが行なわれつつある。

北海道立中央農業試験場では1973年から醸造用ブドウ品種の収集を行ない、その本道における適応性について研究を行っており、1978年には西ドイツ国立ブドウ・果樹栽培教育・試験場から新品种・系統を含め白ワイン用22品種、赤ワイン用16品種の計38品種を導入した（第1表）。

中央農試圃場（長沼町）において寒害程度、収量、果実形質などについて調査し、耐寒性、熟期などから白ワイン用12品種、赤ワイン用8品種を選抜し、1986年から富良野市及び仁木町において現地における適応性を検討した。またその醸造適性試験についてはニッカウキスキー株式会社と共同で実施した。

1990年秋には、行政・試験場、生産者団体、道内産原料を使用しているメーカー及びワイン流通関係者らが参集して「北海道における醸造用ブドウ品種検討会」を開催し、各品種の特性について検討し、果実の試食及びワインの試飲を行なった。

この結果、白ワイン用品種では「ジルヒャー」、「ユベール」、「シヨイレーベ」、「ジーガーレーベ」、赤ワイン用品種では「ドルンフェルダー」、「ロートベルガー」の各品種が特に有望であるとされた。

これらの品種は今後北海道で栽培される見込みであり、これまでの品種と合わせ、北海道産ワインの酒質の多様化と品質の向上が期待されている。

第1表 供試品種 (場内試験-1)

収集 品 種 名 No. (系 統 名)	原 名	交 配 組 合 せ	育 成 地 (原 産 地)
白ワイン用品種			
80 ブービエー	Bouvier		6
81 コルネイユ	Corneille		
89 ヘルダー	Hölder	Riesling X Ruländer	1
92 マドレーヌ セリーヌ	Madeleine Celine		
93 ムスカテラー	Muskateller		
94 ノープリング	Nobling	Silvaner X Gutedel	2
95 ペルレ フォン アルツアイ	Perle von Arzey	Traminer X Müller-Thurgau	3
97 ロッター ゲートエーデル	Roter Gutedel(Chasselas rose)		
99 S-3432	S-3432	Malvasier X Trollinger	
101 S-383	S-383	Ruländer X Riesling	1
102 ジルヒヤー	Silcher (S-377)	Kerner X Silvaner	1
103 ユベール	Juwel (S-378)	Kerner X Silvaner	1
104 S-381	S-381		1
105 S-395	S-395	Riesling X Ruländer	1
106 ルーリング	Ruling (S-385)	Ruländer X Riesling	1
108 ショイレーベ	Scheurebe	Silvaner X Riesling	5
111 ジーガーレーベ	Siegerrebe	Madeleine angevine X Traminer	5
116 バイサー ゲートエーデル	Weißer Gutedel(Chasselas blanc)		
117 バイサー ソービニヨン	Weißer Sauvignon		
118 フォンタナラ	Fontanara	Rieslaner X Müller-Thurgau	3
121 グリュナー ソービニヨン	Grüner Sauvignon		
122 リースラナー	Rieslaner	Silvaner X Riesling	3
赤ワイン用品種			
84 デックロート	Deckrot	Ruländer X Fäbertraube	1
85 ドルンフェルダー	Dornfelder	Helfensteiner X Heroldrebe	1
86 フリュエブルグンダー	Frühburgunder	Blauer Spätburgunder (mutation)	
87 ヘルフェンシュタイナー	Helfensteiner	Frühburgunder X Trollinger	1
88 ヘロルドレーベ	Heroldrebe	Portugieser X Limberger	1
91 コロー	Kolor	Blauer Spätburgunder X Fäbertraube	2
96 ロートベルガー	Rotberger	Trollinger X Riesling	4
98 ルビン	Rubin		
100 S-358	S-358	Schwarzelbling X Limberger	1
107 ザムトロート	Santröt	Schwarzriesling (mutation)	
109 シュバルツリースリング	Schwarzriesling	Blauer Spätburgunder (mutation)	
110 シュバルツエルプリング	Schwarzelbling		
112 シェー-ト-ブル-ン-ダ- マリアフェルト	Spätburgunder-Mariafeld		
113 サン ローラン	St. Laurent		
114 ズルマー	Sulmer	Limberger X Schwarzriesling	1
120 カベルネ ソービニヨン	Cabernet Sauvignon		

育成地 (原産地)

- 1: Staatliche Lehr- und Versuchsanstalt für Wein- und Obstbau, Weinsberg, W. Germany
- 2: Staatliches Weinbauinstitut, Freiberg, W. Germany
- 3: Bayrische Landesanstalt für Wein-, Obst- und Gartenbau, Veitshöchheim, W. Germany
- 4: Institut für Rebenzüchtung Geisenheim, Rheingau, W. Germany
- 5: Landesanstalt für Rebenzüchtung, Arzey, W. Germany
- 6: Burgenland, Austria